

はじめに

グローバル化や人工知能(AI)などの技術革新が進み、予測困難な時代と言われる中、子供たちには自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、自ら判断して行動し、よりよい社会や人生を切り拓いていく力が求められています。学校での学びを通し、子供たちがそのような「生きる力」を育むため、小学校及び中学校学習指導要領が平成29年3月に、高等学校指導要領が平成30年3月に、同時期に特別支援学校学習指導要領も告示され、キャリア教育の一層の充実を図ることが明記されました。

県教育委員会では、沖縄県におけるキャリア教育の推進を図るため、有識者、学校関係者及び地域や産業界の代表から構成される「沖縄県キャリア教育推進のための研究協議会」を設置し、協議を重ねてまいりました。

その結果を踏まえて、沖縄県のキャリア教育の目標や方向性等を「沖縄県キャリア教育の基本的方針」として取りまとめましたので、学校・教育関係者はもとより、家庭・地域・企業等の皆様にも活用され、本県児童生徒のキャリア形成を促し、社会的・職業的自立に資することを期待しております。

併せて、令和2年4月から導入される「キャリア・パスポート」についても沖縄県版を作成いたしました。「キャリア・パスポート」は、小学校から高等学校の12年間を通じて、児童生徒が学習状況や学校の諸活動を振り返りながら、自身の成長を確認し、自己評価を行うものです。小学校の学びの基礎の上に、中学校の学びを積み重ね、そして高等学校から社会へと、児童生徒の自己実現につなげていけるよう取り組んでまいります。

結びになりますが、「沖縄県キャリア教育の基本的方針」の作成にあたりご尽力賜りました「沖縄県キャリア教育推進のための研究協議会」並びに各部会の委員の方々に心より感謝申し上げます。

令和2年2月
沖縄県教育委員会
教育長 平敷 昭人

沖縄県キャリア教育の基本的方針

I キャリア教育とは

1 キャリア教育の定義について	03
2 キャリア教育で育成すべき能力	04

II 沖縄県の児童生徒のキャリア形成について

1 沖縄県における児童生徒の現状と課題	05
2 「沖縄県の児童生徒の学習と将来展望に関する調査」	06

III 沖縄県におけるキャリア教育の推進について

1 沖縄県のキャリア教育の基本的方向性	08
2 キャリア教育の視点を踏まえた教育課程編成	11
3 小中高の学びをつなぐ「キャリア・パスポート」	17
4 職場における体験活動の充実	19

IV 学校・家庭・地域との連携

1 コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)	22
2 地域学校協働活動	23
3 キャリア教育の視点からみる家庭教育	24

産業教育・職業教育の充実

産業教育・職業教育の充実	25
--------------	----